

## Q 耐震化の取組みは A 計画策定を行って



伊藤 好晴議員

改正耐震改修促進法では平成27年までに90%の耐震化を達成するように自治体に求めています。本町は手付かずだと思っています。住宅リフォーム助成制度を導入した自治体もありますが、本町でも取り組むべきでは。

山崎 英樹町長

現在、計画の策定を行っています。具体的な対策は、どのような支援措置が可能か考えていきます。

## Q 女性のがん予防対策を A 意識啓発を図る

伊藤議員

子宮頸がんは、ワクチン接種により予防が可能です。助成の導入を検討する考えは、健康率を高めるためには、

周知活動と保健指導につきませんが、これをさらに強化するためにどのような方策で臨むのか。

また、飯南病院はマンモグラフィ装置を設置してありますが、低年齢からの乳がん検診を実現する考えは、

山崎町長

子宮頸がんワクチンは10歳以上から接種が可能です。

## Q 透析治療を飯南病院で A 現状では困難

伊藤議員

本町では、人工透析の通院補助としてバス賃を助成する制度がありますが、家族が仕事を休んで自家用車で送迎しているのが現状で、大きな負担となっています。

透析患者の通院状況の把握と要望の多い飯南病院での透析の実施についてどう考えているのか。

また、集団通院も可能と思うが、受入れ先病院と交渉して負担軽減に努める考えは、

山崎町長

町内では三次へ7名、三刀屋へ5名、その他4名の通院があります。飯南病院での人工透析の実施は現状の医師体制と設備では困難です。

自家用車で通っておられる方が4名で、その他の方は家族による送迎が主です。年齢を重ねるにいたが、家族の負担も大きくなると思っています。

集団通院については、医療機関と交渉、協議します。

# 3月定例会 町政を問う 一般質問

## Q 飯南高校の魅力作りを A 積極的に取り組む



長島 正一議員

飯南高校を取り巻く環境は非常に厳しく、2学級維持



が困難な状況にあるなか、行政や住民の努力により存続への取組がなされています。地元高校として、経済効果など現状をどのように評価しているのか。

安部 亘教育長

40人の生徒が町外に進学すると、3学年で年間1億800万円が流出することになります。また、教員の住民税や寮生の経済効果もあります。

さらに、高校が存在することによる地域の活性化効果も大変大きく、町の重要な財産だと考えます。

長島議員

当町には、生命地域宣言という崇高な理念と素晴らしい自然環境があり、全国注目の中山間地域研究センター

もありません。

隠岐島前高校のような学力向上対策、教育特区による環境や福祉教育などをめざした飯南高校の方向付けが今求められています。

また、町外の生徒や保護者から寮の整備が強く要望されています。

町営の寄宿舎を整備する考えは、

山崎 英樹町長

教育特区というなかでの総合学科・中山間地域研究センターの活用などを観点として、今後設ける飯南高校魅力づくりプロジェクトにおいて検討していきます。

また、町が寄宿舎を建設することに對して、県教育長は一定の理解を示していますが、財政法など大きなハードルもあります。

生命地域飯南町として、環境や健康をテーマとした高校教育のあり方を念頭に置き、プロジェクトでの議論や、地元の熱意を通じて、飯南高校の発展と寮の増設に向けて頑張っていきます。

## Q 保育所民営化のあり方は A 指定管理と公営を共存

長島議員

飯南町行革推進委員会の答申をうけ、保育所検討委員会が設置され、民間へゆだねざるをえないとの答申がなされましたが、その経過と民営化する理由は、

山崎町長

合併効果を生かした町づくりを進めるために、行政改革の議論をしていたきました。次世代に健全な財政を引き継ぐためにも、民営化は基本方針であり理念です。

長島議員

少子化問題が重視されるなか、次の点を町長に問う。

民営化の実施時期は

平成22年度中に方向性を定めます。

民営化の形態は

現在、指定管理施設と公営保育所を共存する考えです。指定管理者としては社会福祉協議会が最適だと思っ

ていますが、社協と協議しながら進めます。

運営方法の質の向上は現在の保育水準を維持しながら、さらに積極的な取り組みを行います。

◆行政の役割と責任は指定管理者に対し、町の責任において指導や管理監督を行い、町の基本方針に従って運営していただきます。

◆保護者の負担軽減策は国の基準に対し50%の負担軽減を行い、また国より細やかな所得段階を設け、所得に見合った保育料にしています。今後とも総合的に検討していきたいと考えています。



飯南高校



桜ヶ台保育所